

大腿骨頸部骨折(人工骨頭)治療計画表

患者 殿

医師
看護師
薬剤師管理栄養士
理学療法士
ハス開始日 /

日付	入院日～手術前々日		手術前日	手術当日		術後 1日目	術後 2日目	術後 3日目	術後 4～6日目	術後 7～10日目	術後 11～12日目
	外 来	病 棟		術 前	術 後						
達成 目標			手術の必要性が理解でき、 不安や疑問点を聞くことができる		手術後感染なく経過できる 脱臼せずに過ごすことができる 日常生活動作が拡大できる 食事摂取量が十分摂れている 痛みが訴えることができる 麻酔の副作用が出現しない 車椅子に乗ることができる 痛みが軽減している 創部に異常がない						
点滴				 点滴をします							
内服		持参薬の 確認をします 		内服については 指示があります			必要に応じて 血栓予防の薬 が始まります 			必要に応じて 骨粗鬆症の 薬が始まります	
処置	患肢を 牽引します	牽引が入っている所の消毒をします(隔日) 血栓を予防する機械を装着します 術後2日目まで患部を冷やします			創部にチューブが入ります 車椅子に乗車できれば血栓を予防する機械をはずします 脱臼予防に三角枕を使用します					術後7日目 以降に抜糸 します 	
検査	入院時検査が あります		血液検査 があります 		レントゲンがあります 必要に応じて 血液検査が あります	骨粗鬆検査と血液検査が あります 		必要に応じて 血液検査 があります	骨密度の検査と 血液検査が あります 	レントゲン があります	
検温		1回伺います 		術前に伺います	術後は必要に応じて 伺います	4回伺います	3回伺います	2回伺います		1回伺います	
安静		ベッド上で安静です 頭元は痛みに応じてあげられます 			ベッド上安静です	 痛みに応じて自由に動けます 脱臼する姿勢は禁止です					
清潔		体を拭きます 陰部洗浄をします (尿の管を抜くまで) 	体を拭きます 爪きりをします 	口腔内を きれいにします 				防水保護テープ になれば シャワー浴 が可能です 			
排泄		尿の管を入れます	必要に応じて 排便の処置をします			尿の管を抜きます トイレでの排泄が可能です	トイレでの排泄が可能です 				
食事		状態に応じた 食事ができます 			絶飲食です	食事再開です 					
リハビリ		リハビリを開始します			リハビリは休みです		リハビリを再開します 				
その他	入院の手続き について説明が あります	病棟・手術について 説明があります 退院について相談し ます	麻酔科医師の診察 があります 手術室の看護師より 説明があります		医師より 術後の説明があります	脱臼予防について説明があります 看護師より飲み込み評価を行います 必要に応じて転院調整を行います	栄養士より 栄養指導が あります	看護師より 2次骨折に関する パンフレットを お渡しします	看護師より退院時に説明があります 薬剤師よりお薬の説明があります		